

■渡辺敏 教育家。科学実験に病みつきとなり、実演によって啓蒙に努めた。

わたなべびん

・ ・ ・ ・ ・ 1847＝ 陸奥国二本松で、藩士浅岡段助の四男に生まれる。幼名信四郎。

家事全てのほか、さまざまな仕事で豊かで無かった家計を支える万能活動型の母竿に育てられ、

ペリー来航・1853＝ 6歳：

松下村塾・ ・ 1856＝ 9歳：

藩校に通って漢籍を学び、別に弓術や剣術も学ぶ。

桜田門外変・1860＝13歳：この頃、藩主の御小姓となり、

禁門の変・ ・ 1864＝17歳：禁門の変には、二本松藩士として出征。
薩摩藩士密航1865＝18歳：途中、富津御台場守備隊在番に変更。
薩長同盟・ ・ 1866＝19歳：二本松に帰り、西洋砲術修行を願うも兄の反対で断念。再び、富津御台場在番(弓隊)となる。
大政奉還・ ・ 1867＝20歳：二本松藩に帰る。この間、母の実家渡辺家の養子になるが、
明治維新・ ・ 1868＝21歳：戊辰戦争で、養父新介が戦死し、二本松城は陥落。
戊辰戦争終・ ・ 1869＝22歳：藩校敬学館の漢学部助教となり、

廃藩置県・ ・ 1871＝24歳：福島県伊達郡大石村の寺子屋の師匠となるが、いずれもうまく行かず、

明治6年政変 1873＝26歳： 上京し、
佐賀の乱・ ・ 1874＝27歳： 弟浅岡一が民選議院設立を建議。 官立東京師範学校に入学。宇田川準一の影響を受けてか、
初の民間工場1875＝28歳： 科学に関心を持つようになって、卒業。筑摩県大町村仁科学校長となり、
三つの内乱・1876＝29歳：この年、筑摩県解体して長野県と合併。
教室の授業よりも野外に出たり実験の好きで、講演会場などでは平気で居眠りしながらも、要点はきちんと掴み、逸話や失敗談も多い一方、凝り性でも有名な“変な先生”として通るようになる
沖縄県編入・1879＝32歳：長野県が初めて教員会議を開催した際、終始旧筑摩県の教師が会議をリード、 名を知られるようになる。
・ ・ ・ ・ ・ 1880＝33歳：松本に設立された自由民権結社(奨国社)に参加。 職業学校設立を提唱して受入れられたが実現に至らず。
明治14年政変1881＝34歳：地元の殖産興業図るべく、{幽谷雑誌}を創刊するも、12号で廃刊。
新体詩抄・ ・ 1882＝35歳：この年、文部省がクレー「理化小試」を刊行し、理科実験を奨励すべく、
岩倉具視没・1883＝36歳：記載された実験器具を褒賞として配布した際、仁科学校も対象となって、現実に触れる機会を得、
農業など実地教育のための学校園の試みも失敗、ついに退職して、帰郷。
内閣発足・ ・ 1885＝38歳：福島県師範学校教諭となり、若松中学校に転じるが、再び長野に戻って上水内郡の小学校長になると、
帝国大学始・1886＝39歳：*創刊直後の{信濃教育}に「一の試験管能く十餘の疑問に答う」を発表、生涯に渡る凝り性が始まり、
国民之友始・1887＝40歳：「実業教育論」を出版するも、内容は一連の理科実験。
初の対等条約1888＝41歳：「理科教育通俗講談資料」で、沢庵和尚の実験に言及。「新体日本略史」では、現代から古代へ遡る記述。
帝国憲法発布1889＝42歳：場使った“連続噴水”を考え出すと、長野町役場開場式のアーチに飾りつけて、称賛を呼び、
帝国議会始・1890＝43歳：全国教育者大集会が開催され、長野県代表として参加した際、実験実演しようとしたが止められ、国家主義教育の決議案が出ると、長野県一同がその撤回に動くも失敗、以後、個人主義教育を守るべく活動、
足尾鉾毒始・1891＝44歳：それまでの実験を、“一罎百験”と名付けて{信濃教育}に連載発表し、
大本教・ ・ ・ 1892＝45歳：*まとめた「一罎百験」刊行すると、凝り性はますます高まり、
郡司千島探検1893＝46歳：城山小学校の落成式のアーチを、“連続噴水”で飾り、
日清戦争始・1894＝47歳：
白馬会・ ・ ・ 1896＝49歳：長野市立長野高等女学校創設を実現し、その校長を兼任、
八幡製鉄始・1897＝50歳：「理科資料」刊行。
さらに多くの人たちに見せようと、街頭に出向いて諸実験、科学に興味持つ子供も出るようになる。

長野商工補習学校校長も兼ね、 長野市の男女初等中等学校全ての校長を受持っていたが、

田中正造直訴1901＝54歳：
教科書疑獄・1902＝55歳：この年、一罎百験で目覚めた三沢勝衛が更科尋常小学校の補助代用教員となる。
日比谷公園・1903＝56歳：信濃教育会副会長となる。
日露戦争始・1904＝57歳： 長野小学校が5校に分割され、そのうちの一枚の校長兼任となり、
日露戦争終・1905＝58歳：

韓国反日暴動1907＝60歳：この年、三沢勝衛が小学校本科正教員となる。 東京勸業博覧会に噴水器を出品し褒状。

伊藤博文暗殺1909＝62歳： ついには、長野高女校長専任となる。
韓国併合・ ・ 1910＝63歳：*関東東北連合教育会に信濃教育会員として出席、“一罎百験”演説で喝采浴び、「一罎百験」連載を再開。

明治天皇没・1912＝65歳：

第一次大戦始1914＝67歳： 東京の大正博覧会場で一罎百験を行う。
21ヶ条要求・1915＝68歳：この年、三沢勝衛が文部省中等教員試験地理科に合格。
民本主義・ ・ 1916＝69歳： 長野高女校長を退職、隠居の生活に入ってもなお、

本格政党内閣1918＝71歳：この年、三沢勝衛が松本商業学校教諭となる。
べ埴仁条約・1919＝72歳：
大暴落・ ・ ・ 1920＝73歳：この年、三沢勝衛が諏訪中学校教諭となり、文検博物(鉱物)科に合格。
原敬首相暗殺1921＝74歳：
水平社結成・1922＝75歳：この年、三沢勝衛が諏訪中学校に設立された科学会の指導に当たる。

治安維持法・1925＝78歳： 長男のいる木曽福島に転居し、一罎百験を続け、

共産党事件・1928＝81歳：
世界恐慌・ ・ 1929＝82歳： 病気で半身不随になったため、次男のいる東京に転居しても、一罎百験を続けて、
海軍軍縮条約1930＝83歳： 没した。

板倉聖宣「かわりだねの科学者たち」、